

報道関係者各位

オンライン合同就職説明会「KYOTO maker's job 2」開催！

コロナ禍で、就職志望者が企業採用に関するリアルな声を聞くことができる場が大変限られている一方で、新卒・中途採用を予定しているコンテンツ企業側は、需要の高まりを受け、人材を求めているものの、PRの場が少なくなっています。

去る3月にオンライン合同就職説明会「KYOTO maker's job」を開催したところ、300名を超える参加者があるなどご好評をいただきました。

そこで、第2弾となる「KYOTO maker's job 2」を下記のとおり開催します。

参加者募集のため、是非、広報にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

■「KYOTO maker's job 2」開催概要

日 時：令和3年7月17日（土）、8月21日（土）
各日 13:00～18:00

開催方法：オンライン（Discord）※詳細は裏面参照

対象者：新卒・既卒・中途採用不問

※新卒の方は、卒業年度を問いません。

※海外留学生の方は、日本語能力 N2 以上を推奨しています。

出展企業：京都府内コンテンツ関連企業（順不同）※変更の可能性があります。

・令和3年7月17日（土）

株式会社イルカ、株式会社界グラフィックス、株式会社 GAINAX 京都、株式会社クラウドクリエイティブスタジオ、株式会社テクロス

・令和3年8月21日（土）

株式会社アコードセブン、株式会社界グラフィックス、有限会社キュー・ゲームス (Q-Games Ltd.)、株式会社クラウドクリエイティブスタジオ、株式会社ジュピター、株式会社ビットグループ

内 容：企業説明、個別面談、ポートフォリオチェック

参加方法：<https://crossmedia.kyoto/makers-job/>をご参照ください。

【主催】京都クロスメディア推進戦略拠点 (KCROP)・京都府・公益財団法人京都産業21・京都の未来を拓く次世代産業人材活躍プロジェクト推進協議会

<前回参加者の声>

- ・会場に足を運ばずに、多くの企業の情報を収集することができた。
- ・「Discord」を用いることで、他のオンライン会議システムと異なり、説明会ブースの移動がワンクリックででき、スムーズだった。
- ・イベント開催後も企業や学生間で交流することができた。

本リリースに関するお問い合わせ先：京都クロスメディア推進戦略拠点 (KCROP)

TEL：075-222-5524 [受付時間 平日 9:30～12:00/13:00～17:30 (休日・祝日は除く)]

FAX：075-222-5526 e-mail：yokota@crossmedia.kyoto (担当:横田)



■Discord について

Discord とは、オンラインのコミュニケーションツールのこと。Discord を会場に見立て、企業説明コーナーや個別相談ブースを設けます。

<Discord 画面イメージ>



■ 参考：京都府のクリエイター人材育成事業の紹介

事業名	事業概要	令和2年度実施内容
<映画・映像>		
京都フィルムメーカーズラボ	時代劇製作ワークショップ等を実施し、クリエイターや、京都の撮影所や映画業界とのコネクションを構築し、将来、京都で映画・映像を製作するクリエイターを輩出します。	<ul style="list-style-type: none"> 時代劇製作ワークショップ 21名が参加し、東映京都撮影所・松竹撮影所で短編時代劇を製作しました。 トークセッション 52名が参加し、海外の国際映画祭関係者等のセミナーを実施しました。
京都映画企画市	映画企画コンテストを通じて、クリエイターを発掘し、京都から映画・映像クリエイターが世に出ていくことを目的としています。	62作品の応募があり、書類・プレゼン審査を経て選出した最優秀企画『水虎』（金子雅和監督）のパイロット版（短編）映像を製作しました。
<アニメ>		
アニメーターズキャンプ	京都のアニメーターや芸術系大学の学生とともに、アニメ産業振興について考えるワークショップを開催し、未来のアニメーター人材を育成します。	府内アニメ企業6社協力のもと、アニメーション制作の実践を通じ、制作プロセスを学ぶワークショップを実施し、若手アニメーター6名が参加しました。
<クロスメディア>		
デジタルリマスタ一人材育成事業	映像資産の活用やアーカイブ活動等に興味・関心を高めるセミナーを開催し、フィルム等で保存されている映像資産の保存や利活用を促進する人材を育成しています。	フィルムアーカイブに携わる企業・大学・団体から講師を4名招聘してオンラインセミナーを開催し、350名が参加しました。
京都デジタルアミューズメントアワード	映画・映像、アニメ、ゲーム等のデジタルメディア制作を通じて、京都のコンテンツ産業の発展に貢献が期待される若手クリエイターを表彰する制度です。	株式会社京都アニメーション「劇場版ヴァイオレット・エヴァーガーデン」制作チームが大賞を受賞し、令和3年3月12日（金）に表彰式を実施しました。